

春のお彼岸

お彼岸には、ご先祖さまを想い、お墓やお仏壇に手を合わせましょう。

お墓参り

お墓が菩提寺にある場合は、まずは本堂のご本尊さまと、ご住職にご挨拶をしましょう。

お墓に着いたら、合掌、礼拝、

お十念をとなくてからお掃除をします。

終わったら、お花、お線香をあげ、

あらためて合掌し、お十念をとなくて、

あなたの想いを、ご先祖さまに

お届けください。

お仏壇

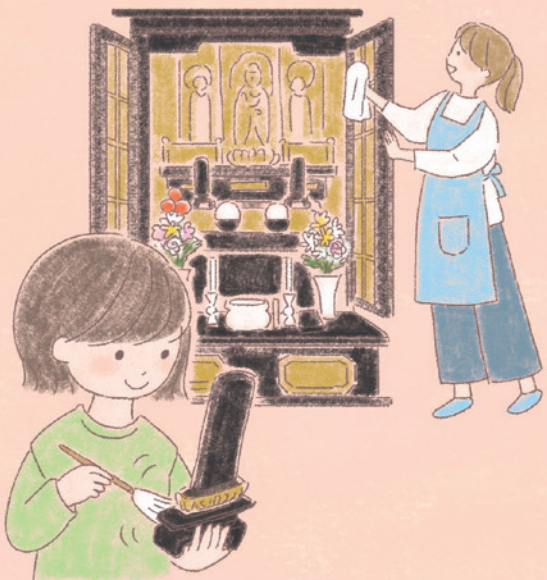
ご家庭にお仏壇がある方は、

お仏壇のお掃除もしてみましょう。

きれいになったお仏壇に

新しいお供物とお花を供えれば、

ご先祖さまもきっと喜んでくださいます。



ぼたもちとおはぎ

春のお彼岸には「ぼたもち」を

お供えすることがあります。

小豆のこしあんでくるんだ餅が大きな牡丹の花に

似ていることからその名がついたとか。

ちなみに、秋のお彼岸にお供えするのは

「おはぎ」と呼ばれます。

こちらは、小豆の粒が咲き乱れる萩に

見えるからだそうです。

先立った方を想いながら、

お墓やお仏壇にお供えしては

いかがでしょうか。

お参りを終えたら、

仏さまからの

お下がりとして、

おいしくいただきますよ。



※「ぼたもち」「おはぎ」の定義は地域によって違いがあります。

ぬりえ

はるの おひがん

おそうじがおわったら
みんなでてをあわせて
「なむあみだぶつ」
あみださまや ごせんぞさまに
きもちをおつたえしましょう

おはかについたら きれいにおそうじ
ごせんぞさまも きっと
よろこんでくれています

ぽかぽかとした
あたたかなひざしを
かんじるころ
はるのおひがんには
かぞくみんなで
おはかまいりに
いきましよう

